

とちぎ青春譜 2020 夏 (2)

バスケットボール

高校総体やインターハイ県予選などの中止に伴い、活躍の機会を失った3年生の皆さんに対しまして、ひとつの記念づくりとしていただくとともに、次へのステップにつなげてもらえよう、各チームの集合写真・コメントを下野新聞に掲載しました（期間：2020年6月29日～8月18日：8回連載）。

ご応募いただいたコメント・画像について、このたび高体連ホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。

2020年8月 栃木県高等学校体育連盟 下野新聞社

宇清陵 (女子)



ラントレ、def 練習、スリーメン・・・投げ出したい時もありましたが、みんなで乗り越えてきました。仲間存在や励ましが大きな力となり、達成感を味わった事は最高で一生の思い出です。

さくら (女子)



私は仲間の大切さを学ぶことができました。部活動を振り返ってみると、辛い時も試合に勝った時も常に仲間と支え合い成長することができました。この仲間と共に過ごした日々は生涯の思い出です。

足利南 (女子)



私達はバスケットを通して多くのことを学びました。また、生活面や人間性の部分でも大きく成長できたと思います。先生方含め19人全員で『強き者への挑戦』で最後まで戦い続けていきたいです。

宇短附



この3年間で、たくさんの方々に支えられていることや当たり前前に部活ができる喜び、仲間の大切さを学ぶことができました。この経験を糧に感謝の気持ちを忘れず、今後も頑張っていきたいです。

佐日中 (男子)



私達は厳しい中にも楽しさが見出せるよう、メリハリをつけて活動しました。選手一人一人の事をよく見て的確な指導をしてくれた先生、目標に向かって一緒に頑張ったチームメイトに感謝しています。

足利女



私達のモットーは、一人一人が自信・自覚・自主性を持ち、粘り強いディフェンスをすることです。一生懸命やってきたからこそ、同じ目標に向かって頑張ってきた仲間との大切な絆が出来ました。

那須



〔男子 バスケ・ゴルフ・ソフトテニス・陸上〕 僕たち那須高校バスケ、ソフトテニス、ゴルフ、陸上部は、最後の夏を後輩に託すために今も一生懸命に部活動に励んでいます。大会がないのは残念ですが、悔いがないように練習ですべての力を出し、後輩につなげたいと思います

上三川 (男子)



この3年間、『素直』『感謝』『努力』をチーム目標に、厳しい練習に耐えてきました。部活動で培った力を糧に今後の人生を歩んでいきます。関わってくださった全ての人に感謝！ありがとうございました！

上三川 (女子)



小2からのバスケ人生、集大成の場を突然奪われ、全くの無の状態だ。だけど今は前を向く。何事にも全力で挑む事の大切さを教えてくれたのはバスケだから。私たちの想いは後輩へとパスを繋ごう。

那拓陽 (女子)



最後の大会に向けて昨年から日々練習を重ねて来ました。ですが、大会が無くなってしまったので、1・2年生を育てるために練習に励んでいます。バスケができる残りの時間も大切にしたいです。

石橋 (男子)



石橋高校男子バスケットボール部 SEEKERS です。県大会上位進出を目標に練習に励んできました。最後の大会がなくなり残念ですが、苦楽を共にした仲間との思い出を忘れず今後も頑張ります。

茂木 (女子)



私たちは全員が初心者の中、大会で一勝することを目標に日々、精一杯の努力をしてきました。団体競技であるバスケットボールを通じて仲間と協力することの大切さを学びました。楽しかったです。

茂木 (男子)



私たち茂木高校男子バスケットボール部は、特に目立った成績はありませんでしたが、メンバーたちと切磋琢磨して練習してきた日々は何にも変えられない一生の宝物です。

佐松桜 (男子)



25名で活動しています。部活動を通して、続けることの大切を学びました。バスケは習慣のスポーツとも言われます。それは社会に出てからも同じことです。今後もバスケを続けたいと思います。

宇中女



2年後に統合します。2年生部員がないので、私たちが陸上競技部としては最後の卒業生になります。試合に出場することなく引退を迎えますが、先輩方の築いてくださった伝統を新入生に引き継ぎます。

大田原



「県ベスト4」という目標を達成することは出来なかったが、私たちは結果までのプロセスをととても大切にやってこれたと思う。この3年間で得たものをこれから活かして頑張っていきたい。

佐野 (男子)



私たちは決して強いチームではありませんでした。しかし、技術以上に人間として大きく成長できたことは私たちの誇りです。今まで支えてくださった保護者の皆様、先生方、先輩、チームメイトに本当に感謝しています。

栃翔南 (女子)



3年生が1人で後輩も少ない部活でしたが、毎日が楽しく、部活の時間が一番幸せでした。そんな時間は呆気なく終わってしまいましたが、顧問の先生や後輩には感謝しかありません。最後まで部活を続けて良かったです。

文星附



私達は「堅守速攻」をモットーとしています。ディフェンスからの速攻が私達の持ち味です。ウィンターカップに出場し、優勝する為に今後もチーム一丸となり成長していきたいと思います。

学悠館 (男子)



今年度の大会が中止となってしまい、とても残念ですが、今までに部活動で培ってきた様々な経験を糧として、将来の目標に向かって、努力していこうと思います。

矢板東 (男子)



もっとこの仲間たちとバスケットがしたかったという思いが強くなりますが、この2年間で得たものは一生の財産です。顧問の先生や仲間たち、そしていつも背中を押してくれた家族に「ありがとう」。

高根沢 (女子)



私たちの目標は「下剋上」です。どんな相手でも引き下がることなく、立ち向かってきました。部活動が再開できたことに感謝して最後まで全力で楽しみたいです。